

# 周防大島町の話題



▲それぞれのペースで札所を巡る参加者の皆さん

## 歩け歩け大会

4月29日、すば一く大島を発着点にお大師堂めぐり歩け歩け大会が開催され、町内外から約360人の参加がありました。

雨が降る中での開催となりましたが、参加者の皆さんは、景色や会話を楽しみながら札所を巡りました。

また、閉会式では、周防大島の特産品などが当たる抽選会も行われました。

## ブラインドサッカーを開催

5月14日、ブラインドサッカー西日本リーグ2023in山口が、山口県内では初めて周防大島町陸上競技場で開催されました。

ブラインドサッカーは、アイマスクをつけた4人のフィールドプレイヤーと目の見えるゴールキーパーの5人制のサッカーです。フィールドプレイヤーは、転がると音の鳴るボールの音、仲間の声、相手が走る音や気配、ゴールキーパーや監督、ゴールの位置と距離や角度を伝えるガイドの声などを頼りに競技を行います。

選手の皆さんは、目が見えないとは思えない熱い戦いを繰り広げました。



▲音や気配、ガイドの声などを頼りにプレーする選手の皆さん

## 島をクルっと一周「シマクル」

5月15日、道の駅サザンセトとうわをスタート・ゴールに、サイクリイベント「シマクル」が開催され、遠くは北海道からの参加者を含む約340人の参加がありました。

シマクルは、タイムや順位を競うものではなく、瀬戸内の景色やコースの途中に設置されている水分や食べ物を補給できるエイドステーションで周防大島の特産物などを楽しむサイクリイベントです。

参加者の皆さんは、景色や料理などを楽しみ、心地よい潮風を受けながら周防大島を駆け抜けました。



▲エイドステーションで周防大島のグルメを楽しむ参加者の皆さん  
(写真はサザエのつぼ焼き)